

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第5部門第3区分  
 【発行日】平成30年6月28日(2018.6.28)

【公開番号】特開2016-223754(P2016-223754A)  
 【公開日】平成28年12月28日(2016.12.28)  
 【年通号数】公開・登録公報2016-070  
 【出願番号】特願2015-113562(P2015-113562)  
 【国際特許分類】

F 2 5 D 25/00 (2006.01)

F 2 5 D 17/06 (2006.01)

【F I】

F 2 5 D 25/00 M

F 2 5 D 17/06 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月21日(2018.5.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の収納容器と第2の収納容器とを有する冷凍室を備える冷蔵庫であって、前記第1の収納容器に冷気を供給する第1の冷気吹出し口と、前記第2の収納容器に冷気を供給する第2の冷気吹出し口とを備えることを特徴とする冷蔵庫。

【請求項2】

前記第1の収納容器は上部が開口し、前記第2の収納容器は前記第1の収納容器の上方に摺動自在に配置されていることを特徴とする請求項1に記載の冷蔵庫。

【請求項3】

前記第2の収納容器は、前記第1の収納容器の開口を塞ぐことができることを特徴とする請求項2に記載の冷蔵庫。

【請求項4】

前記第1の収納容器の前面には、冷気が流出する流出孔が設けられ、前記第2の収納容器の前面には、前記流出孔が設けられていないことを特徴とする請求項1～3のいずれか1項に記載の冷蔵庫。

【請求項5】

前記第2の冷気吹出し口は、前記第1の冷気吹出し口よりも大きいことを特徴とする請求項1～4のいずれか1項に記載の冷蔵庫。

【請求項6】

前記第2の冷気吹出し口から前記第2の収納容器に供給される冷気量は、前記第1の冷気吹出し口から前記第1の収納容器に供給される冷気量よりも多いことを特徴とする請求項1～5のいずれか1項に記載の冷蔵庫。

【請求項7】

前記第1の冷気吹出し口と前記第2の冷気吹出し口は、前記冷凍室の背面に設けられていることを特徴とする請求項1～6のいずれか1項に記載の冷蔵庫。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

本発明はこのように鑑みてなしたもので、複数の収納容器それぞれに適した冷却が可能な冷凍室を有する冷蔵庫の提供を目的としたものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

本発明は、上記従来課題を解決するために、第 1 の収納容器と第 2 の収納容器とを有する冷凍室を備える冷蔵庫であって、前記第 1 の収納容器に冷気を供給する第 1 の冷気吹出し口と、前記第 2 の収納容器に冷気を供給する第 2 の冷気吹出し口とを備えることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

本発明の冷蔵庫は、上記構成により、複数の収納容器それぞれに適した冷却が可能な冷凍室を有する冷蔵庫とすることができる。